

平成23年度九州大学大学院法学府
修士課程入学試験問題（秋季）

憲法

（注 意） 解答用紙は第一問、第二問それぞれ別のものを用いること。各解答用紙の解答欄冒頭に、いずれの問題に対する解答であるのかがわかるよう「第一問」「第二問」と記載すること。

第一問

(50点満点)

人事院（国家公務員法3条）が、内閣から独立して人事行政に関する職権を行使することは、憲法上どのように評価されるべきか。従来の学説において示された諸種の見解に触れながら、自説を述べなさい。

第二問

(50点満点)

いわゆるパブリック・フォーラム論について、現代日本におけるその意義にも留意しながら、論じなさい。